



錦江町立 宿利原小学校

児童数 8人
学級数 3クラス



《テーマ》 児童自ら自分や他人の人権について考え、
人権を守るために主体的に行動する力を育成する

研究に当たって（テーマ設定の理由）	研究スケジュール ※下線日は講師招聘
お互いの考えや気持ちを伝え合い、 分かり合うことを通して、信頼を深め、 互いに支え合い、差別や偏見を許さない 学校にしたい。児童・保護者・教職員 の人権感覚や人権意識を高め、人権 を守るために、主体的に行動できる安 心安全な学校を目指したい。	5月16日（月）職員研修の実施
	<u>7月21日（木）</u> 職員研修の実施
	11月7日（月）職員研修の実施
	<u>12月12日（月）</u> 児童対象の人権教室の実施
	<u>2月7日（火）</u> 保護者対象の人権教室の実施
毎学期 学校楽しいーとの実施	
4月・9月 いじめ問題を考える週間	

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

□ 人権教室（12月12日）

全校児童8人で人権教室を実施した。児童が考えた人権標語の発表や指導主事による授業を行った。子どもの権利について考え、みんなが笑顔になるために自分は何ができるかを考え、友達と共有した。



【児童対象の人権教室】

□ 保護者対象の人権教室（2月7日）

指導主事による講話を行った。「子育てに生かす人権教育」という内容で、「I（わたし）メッセージ」で伝えることや自尊感情を育む関わり方、インターネットと人権について共通理解した。



【保護者対象の人権教室】

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと）

- みんなが幸せになるためには、「自分も大切、友達も大切」ということを学習し、友達のよい面に気付き、優しく接する場面が増えた。
- 多様な考えがあることを理解し、違った意見も受け入れ、お互いを認め合おうとする姿が増えた。
- 時機を捉えて継続的に指導し、実践的な行動ができるようにしていきたい。